

2023年1月11日
東海旅客鉄道株式会社

東海道本線 パンタグラフの損傷について

2023年1月11日、東海道本線でパンタグラフの損傷が発生しました。概要と原因は以下のとおりです。

1. 発見日時 2023年1月11日（水） 6時13分頃

2. 発生場所 東海道本線 豊田町駅～天竜川駅間

3. 概要

- ・2023年1月11日（水）6時13分頃、東海道本線 浜松駅にて、下り普通列車（静岡駅5:00発、浜松駅6:10着）の運転士がパンタグラフに異常を認め、当該車両の使用を取りやめました。
※上記列車の後を走る旅客列車については、確認を行い異常は確認されていません。
- ・7時54分頃、上記列車の直後に同じ区間を走行した貨物列車のパンタグラフについて、稲沢駅にて異常が発見されたため、上下線で運転を見合わせ、係員による電力設備の安全確認を行いました。
- ・9時11分頃、点検中の係員が、豊田町駅～天竜川駅間の下り線の電力設備付近に支障物を発見したため、支障物の撤去作業及び点検を行いました。
- ・10時23分、支障物の撤去作業及び点検が終了し、上下線で運転を再開しました。

4. 列車影響等

運休33本（下り16本、上り17本）、うち部分運休17本（下り10本、上り7本）
遅れ9本（下り8本、上り1本） 113分～33分
影響人員約7,000名

5. 原因

2023年1月10日（火）翌日に行った電気工事で、撤去しなければならない電線の一部を撤去しておらず、下り普通列車（静岡駅5:00発、浜松駅6:10着）が当該箇所を走行した際に、電線をパンタグラフに巻き込んで、パンタグラフが損傷したと思われます。

6. 対策

工事終了後の確認を徹底し再発防止に努めます。

7. その他

本事象に伴うお客様のお怪我はございません。